

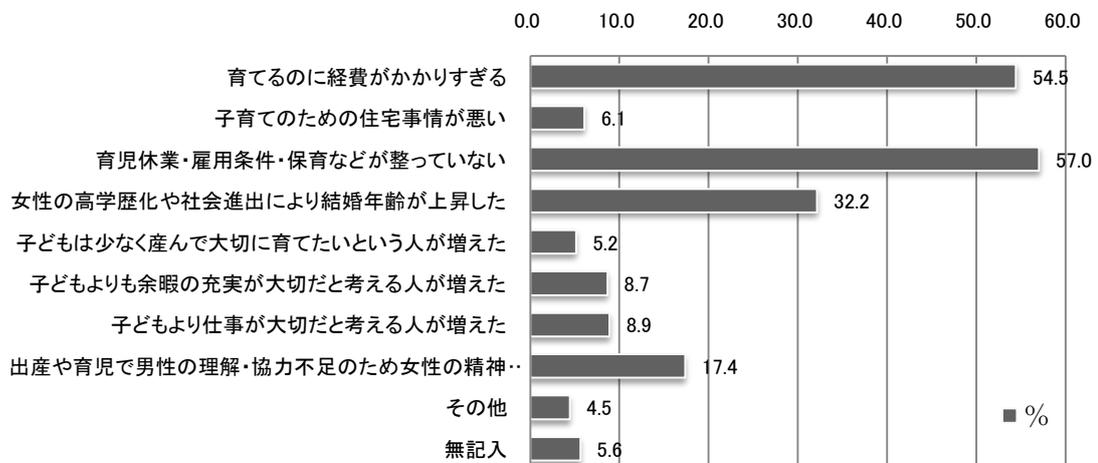
6. リプロダクティブ・ヘルス・ライツ

Q18 一人の女性が一生のうちに産む子どもの数が年々減少してきています。原因は何だと思いますか。あなたの考えに近いものを選んでください。(ふたつ選択)

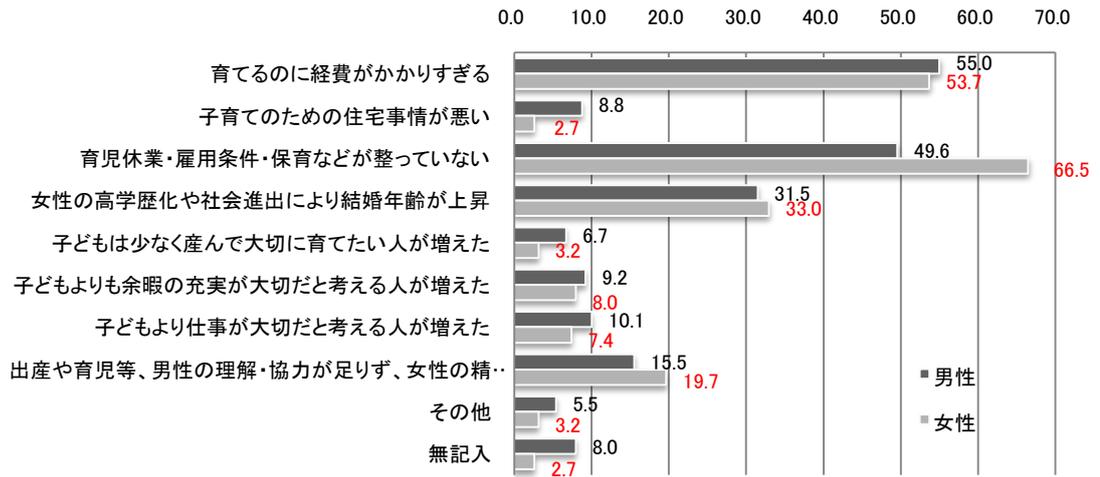
■ 半数以上が「育児と仕事を両立させる社会的な仕組み（育児休業・雇用条件・保育など）が整っていないから」「子どもを育てるのに経費がかかりすぎるから」と回答

- (1) 全体で見ると、女性が産む子どもの数が減少している原因として、「育児と仕事を両立させる社会的な仕組み（育児休業・雇用条件・保育など）が整っていないから」が57.0%、「子どもを育てるのに経費がかかりすぎるから」は54.5%であった。この2項目の回答がとりわけ多い。
- (2) これとやや離れて、「女性の高学歴化や社会進出により結婚年齢が上昇したから」が32.2%、「出産や育児に対する男性（夫）の理解・協力が足りず、女性（妻）の精神的・肉体的負担が大きいから」が17.4%と続いている。
- (3) 「子どもより仕事が大切だと考える人が増えたから」、「子どもより余暇の充実が大切だと考える人が増えたから」、「子育てのための住宅事情が悪いから」、「子どもは少なく産んで大切に育てたいという人が増えたから」などは、1割未満にとどまった。
- (3) 男女別にみると、「育児と仕事を両立させる社会的な仕組み（育児休業・雇用条件・保育など）が整っていないから」は女性が男性よりも約17ポイント高いが、その他の項目はほとんど変わらない。

Q18 少子化の原因(全体)



Q18 少子化の原因(男女別)



Q19 子どもをいつ産むか産まないかについて、パートナーと納得いくまで話し合っ
て決めるべきだ。(ひとつだけ)

■ ほとんどが「子どもを産むか産まないかについて話し合っ

- (1) 全体で見ると、「子どもを産むか産まないかについて話し合っ
- (2) 男女別にみても、ほとんど差はなく、幾分女性が「そう思う」の割合が多い。

Q19 性の自己決定権(全体&男女別)

